



タイマIC 555とラジコン・サーボで
シャッタ・ボタンを連続プッシュ

洋だこと軽量デジカメで 空撮に挑戦!

小田 展生
Nobuo Oda



(a) 川崎にて1

写真1 洋だこに取り付けたデジカメで撮影した空中からの画像



(b) 川崎にて2

● 洋だこから地上を俯瞰する

たこにカメラを搭載し、住み慣れた街を上空から見ませんか(写真1)。

たこカメラで空から地上を撮影する技術は、世界で古くから研究されています。たこにカメラと、定期的にカメラのシャッタを押す装置を吊り下げ、たこ揚げをすることで地上のようすを撮影するのです。

● たこにカメラを取り付けてシャッタを切り続ける

市販の洋だこ(写真2)と20g程度の軽いデジカメ(写真3)を準備します。あとはカメラのシャッタを定期的に押す装置(写真4)、カメラをたこに取り付ける筐体を作ります(写真5)。

写真4に示すタイマIC 555を利用した回路で、ラジ

コン・サーボの軸を一定周期で回します。このラジコン・サーボを写真6のようにデジカメに取り付けることで、一定時間ごとにシャッタを押し続けます。

写真2の洋だこが5mほど上昇したら、写真5のように筐体を吊り下げます。たこがぐんぐん上昇し数十mの高さに達すると、写真1のような写真が撮影できます。

写真2 洋だこが空に揚がっているようす



写真3 重さ20gのデジカメMSV-4G(Bull Will)